

伊藤忠食品株式会社 御中

ご寄附についての御礼

謹啓

この度は、当基金にご寄附をいただき、誠にありがとうございます。

ご入金いただきましたご寄附金につきましては、当基金設立の趣意に沿って、東日本大震災で親を亡くされた遺児たちの進学支援のため、全額奨学金に使用する事をお約束させていただきます。

さて、これまで当基金が給付を実施した「みちのく未来基金生」数は1期生96名・2期生124名・3期生107名と合せて、今春高等学校を卒業し大学・短大・専門学校等に進学を果たした96名を加え423名となっております。また30名が短大・専門学校を卒業し、社会に羽ばたいて行きました。彼らが勉学に打ち込むことが出来ているのも、ひとえに皆様方のご温情の賜物と感謝の念で一杯です。

奨学金給付対象者はその多くが家も失うなど、精神的にも環境的にも進学を志すには過酷な状況であったはずですが、それでも苦しさには負けずに見事進学の夢を果たしてくれました。心からよく頑張ったと褒めてあげてください。彼らは「将来は人の役に立ちたい、地元に戻って復興を成し遂げる人間になりたい」と、決意を語ってくれます。心に大きな傷を負いながら、それでも自分の運命と向き合い、未来を良きものにしようという力強い姿勢を感じています。これから勉学に励み、強くたくましく、そして優しい大人に成長して社会に飛び立ってくれるものと信じています。

ともに東北の、日本の未来を支えてくれる次世代の子ども達を支援していただけることを嬉しく思います。

まずは略儀ながら、書面をもってご支援のお礼を申し上げます。

敬白

2015年 4月 6日
公益財団法人みちのく未来基金

代表理事 長沼 孝義